

当センターでは、地域づくりのための活動費の一部を助成しています。

写真がつなぐ交流 事業報告

私たちの大好きな街を盛り上げる 昔の写真で、過去と今、人と人をつなぐ

今治今昔写真会

会長 山岡 将人



「今治今昔写真会」は、次世代に写真を記録し残す取り組みを行っています。地域に残る昔の写真をふるさとの貴重な財産と考え記録します。昔と今をつなぎ、今治への愛着と誇りを育みます。秘められた想い出は、イベントを通じて世代を超えた交流を生み出しています。

三代交流イベント(写真を撮る)

イベントには、年配者、中間層、高校生の三世代が参加します。昔の写真と全く同じ構図の、今の写真を撮っていきま

す。終戦当時、まだ幼かったおじいちゃん

が、80歳になった今、あのときと同じ場所に同じ構図の写真を撮りに行く。写真を撮影する高校生写真部とチームを組んで、当時の様子を再現します。想い出も含めて写真の説明をされるご本人と、限りなく近



昔の写真を手に構図を探る

い構図を探る若者が協力し合って共に一つの作品を作ります。このイベントを通して、ご年配の方が持っている写真とふるさとへの想いを、若い世代へ伝えていくことで、世代を超えた交流を育みます。

お年寄りの声

- ・眠っていた写真が役に立ったのが嬉しい。
- ・二度と開かなかったはずのアルバム写真を眺める機会をもらった。
- ・年寄り若者をつないでくれた。思い出を語らせてもらえて楽しかった。

ITアプリ(写真を記録し世界へ発信！)

昔と今の写真を、スマホアプリ内にアーカイブしていきます。

普段見過ごしてしまふ街並みも、昔の姿を知ることによって、過去と現在を比較することで、時代の系譜を感じ取



商店街の昔と今

る事ができます。街の移り変わりを知ることと、興味や愛着がわいてくる。当時の様子を知らない人も、今の様子を知る人も、観光に訪れた人も、今昔写真アプリを片手に街を歩いていただきたいです。今治の今と昔をアーカイブするプロジェクトとして、時代や世代を超えた他者への理解は、今治を元気にすると信じています。

写真の発掘

たくさんのお古い写真を持っているのはご年配の方でしょう。その方々のタンスの中に眠っている昔の写真は、今後どうなってしまうのでしょうか。大切な誰かに譲り渡されるかもしれません。でも、人知れず処分される運命かもしれません。そのような写真を発掘し、次世代へと繋いでいきたいと思えます。

今治今昔アプリのダウンロード

QRコードもしくは、アプリ検索で「今昔写真」と検索ください。無料で使用することができます。



Google Play



Apple iTunes